

## 指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

|       |                      |        |                      |
|-------|----------------------|--------|----------------------|
|       |                      | 管理No.  |                      |
| 施設の名称 | 山形県源流の森              | 指定管理者  | 公益財団法人やまがた森林と緑の推進機構  |
| 所在地   | 西置賜郡飯豊町大字須郷669-3     | 県担当課   | 置賜総合支庁産業経済部森林整備課     |
| 指定期間  | 令和3年4月1日 ~ 令和7年3月31日 | (電話番号) | ( 0238 - 35 - 9053 ) |
| 検証期間  | 令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日 |        |                      |

| 検証項目                          | 指定管理者による自己検証   | 県(施設所管課)による評価・検証 |   |
|-------------------------------|--|------------------|---|
| <b>1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況</b> |  |                  |   |
| ① 管理・運営業務の履行状況                | <ul style="list-style-type: none"> <li>年度協定書等に基づき、施設の適切な維持管理に努めた。</li> <li>経年劣化が進んでいる工作物や建物については、可能な範囲で修繕を行った。</li> <li>インタープリターの協力のもと、感染症対策を講じながら常設プログラムや主催行事を実施した。(規制の緩和により、常設プログラムの利用者が昨年度から800人程度増加した)</li> </ul>  | 評価               | <評価の理由><br><ul style="list-style-type: none"> <li>仕様書に基づき、概ね適正な管理運営を行った。</li> </ul>   |
| ② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)      | <ul style="list-style-type: none"> <li>経年劣化が進んでいる工作物や建物について、修繕が遅滞しているものがある。著しい老朽箇所や損傷等が見られた際は、県へ報告し対象箇所の対応について協議を行っている。</li> </ul>   |                  | <課題等の原因分析><br><ul style="list-style-type: none"> <li>施設全体の老朽化に加え修繕に係る資材や人件費が高騰し年々修繕費が増加傾向にある。</li> <li>限られた予算での対応となるため、緊急度の高い修繕以外は、年々先送りせざるを得ない状態が続いている。</li> </ul> |
| 課題、問題点への今後の対応                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>サービスの低下を招かないよう、必要な施設修繕費については、引き続き予算要求していく。</li> </ul>   |                  |   |
| <b>2 利用者からの要望等への対応</b>        |  |                  |   |
| ① 意見・要望等及びその対応状況              | <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者に対してアンケート調査を実施し、大人の源流塾が好評であったため、継続して開催した。</li> <li>水没林目当ての来館者に対して、期間限定の景観であることを説明し丁寧に対応した。源流の森は水没林シーズンだけでなく、通年(冬期間除く)で楽しめることをあわせてPRした。</li> </ul>  | 評価               | <評価の理由><br><ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の拡大に向けた取組みを工夫しながら実施している。</li> </ul>  |
| 意見・要望等への今後の対応                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者のニーズを把握し、リピーターの確保や新規来園者の確保につなげていく。</li> </ul>  |                  |   |
| <b>3 指定管理者制度活用の効果</b>         |  |                  |   |
| ① サービスの向上                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>交通手段の確保が困難な小学校等に対する「出前教室」を継続して実施した。</li> <li>源流の森開園25周年を記念して、「森林の創業感謝祭」を開催し、利用者の拡大に努めた。</li> <li>ホームページの他、Facebook、子育て情報サイト、Twitterを活用した情報発信を行い、県民にわかりやすく情報提供することに努めた。</li> <li>「森のたより」を春と秋の2回作成し、置賜管内と周辺の小学校や幼稚園・保育園等、公共施設等を中心に配布した。各種行事チラシも随時作成し、募集対象に合わせて配布した。</li> <li>鶴岡市立加茂水族館と、両施設の利用者の拡大と地域の活性化を目標に協定を結んだ。</li> </ul> | 評価               | <評価の理由><br><ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用者拡大に向け、SNS等を利用した情報発信の充実を図るなど新たなサービス向上に努めた。</li> </ul>   |
| ② 経費の節減                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>「やまがたECOマネジメントシステム」の取り組みにおいて、省エネルギーやカラーコピーの節減等に努めた。</li> <li>修繕に関して、施設の職員で自ら行い、材料を購入し、経費削減に努めた。</li> </ul>  | 評価               | <評価の理由><br><ul style="list-style-type: none"> <li>概ね適正に実施している。</li> </ul>   |
| ③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)          | <ul style="list-style-type: none"> <li>温泉施設と連携した「遊・湯パック」を継続して実施した。</li> <li>中津川地域の農産物・山菜などの加工品をセンター内の「森のお店」で販売した。また、主催行事の材料として、地元産品を積極的に採り入れた。</li> </ul>  | 評価               | <評価の理由><br><ul style="list-style-type: none"> <li>地域施設との連携や地域資源を取扱うことで地域の活性化に繋がられた。</li> </ul>  |
| 総合的な評価                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>仕様書に基づく施設の管理運営を行うとともに、サービス向上に向けた自主的な対応を行っている。</li> <li>地域の施設と連携を図り、地域活性化に貢献している。</li> </ul>   |                  |   |

## 【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。  
 B : 概ね適正に実施されている。  
 C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。  
 D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。